

川の石高生がクラシック音楽を楽しんだ
「川高生のためのコンサート」



音楽の贈り物どうぞ

川之石高生向けコンサート 八幡浜

松山市出身のピアノニスト黒田映李さんとNHK交響楽団のバイオリン奏者・丹羽洋輔さん、チェロ奏者・宮坂拓志さんのピアノ三重奏団「浪漫 Trio」による「川高生のためのコンサート」が20日、八幡浜市保内町宮内の市文化会館「ゆめみか

教育実習した際のホームルーム担任だった縁もあり実現した。

1学期終業式の第2高校の全校生徒や地域住民ら約400人が、心地よいクラシックの調べに酔いしれた。コンサートは、同校卒業生で関西支部同窓会の城岡陽志支部長(太陽パーツ社長)からのプレゼント。和田真志校長が、12年前に

流派超

松山で

23階級

参加者は「前に出る」「頑張れ」などの声援を力に、蹴りや突きを繰り返した。

松山市桑原小学校5年の宮本悠矢君(10)は「攻めて攻められる試



窯で熱々ピザ作り

今治の地元野菜たっぷり小学生

今治市玉川町龍岡上の「森のともだち農園」(森智子代表)で21日、ピザ窯とピザ作り体験があり、市内の小学生29人が自然と触れ合いながら、地元の野菜をふんだんに使った熱々を堪能した。

玉川公民館主催で、地域の文化や自然を子どもたちに伝える事業「ふるさと探検・伝々」の一環。森代表らが講師を務めた。児童らは、れんがを積み上げて窯を設置。「小さい木から」などと教わって火

今治北高大三島分校「島デザイン部」

被災地施設に手作り贈る

今治北高校大三島分校の「島デザイン部」が18日、今治市大三島町浦戸の伊東豊雄建築ミュージアムで、建築家・伊東豊雄さんが東日本大震災で提唱して熊本県が県内に複数建設している熊本地震被災者らの交流施設「みんなの家」に贈る椅子を作った。組み立て式を含む20脚の寄贈式を25日、みんなの家か同県庁で行う予定。

熊本の人たち思う椅子

熊本地震の被災地に贈る椅子を製作する
今治北高大三島分校の生徒ら



島デザイン部は、伊東さん主宰の伊東建築塾が分校区と連携し、本年度から文化庁の支援で行っている次世代地域文化の担い手育成事業。部員はデザインを学びながら問題解決の道筋を考え、地域に貢献する力を養う。

1〜3年生の部員9人は、同塾講師の家具デザイナー・藤森泰司さん(48)「東京」のレクチャー後、作業を開始。木製部品を組み立て「みんなで乗りこえましょう」「みんなの家で沢山くつろいでください」などのメッセージ

約5時間の作業を終えた2年の大亀息吹部長(17)は「一つの椅子を作るにも、使う場所や人など多くの事を考える。デザイナーの大変さを知った」と語っていた。

(岩本仁)



地元産の色とりどりの野菜をトッピングし、ピザを作る今治市内の小学生ら